平成26年度群馬県工業用水道事業決算報告書

1 収益的収入及び支出

収 入

			予	算 額					
区	分	当初予算額	補正予算額	地方公営企業法第24条 第3項の規定による支出 額に係る財源充当額	금 計	決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備	考
		円	円	円	円	円	円		
第 1 款 工業用]水道事業収益	2, 727, 708, 000	126, 679, 000	0	2, 854, 387, 000	2, 835, 497, 484	△ 18, 889, 516		
第1項 営	業 収 益	1, 856, 632, 000	0	0	1, 856, 632, 000	1, 835, 566, 168	△ 21, 065, 832	(うち、仮受消費税及び地方消費税	133, 344, 807 円)
第2項 営 対	業 外 収 益	374, 428, 000	0	0	374, 428, 000	374, 815, 423	387, 423	(うち、仮受消費税及び地方消費税	12,711,599 円)
第3項 特	別 利 益	496, 648, 000	126, 679, 000	0	623, 327, 000	625, 115, 893	1, 788, 893		

支 出

				予	算		額											
区	分	当初予算額	補正予算額	予備費支出項	増減額	地営法43規よ出方企第条項定る額公業2第のに支	小	11th L	地営法62規よ越方企第条項定る額公業2第のに繰	合	計	決	算 額	地営法62規よ越 方企第条項定る額	できるうこれ	用額	備	考
		円	円月	Э	円	円		円	円		円		F	Э	円	F]	
第 1 款 工業用	用水道事業費用	2, 382, 610, 000	△ 138, 394, 000	0	0	0	2, 244	4, 216, 000	0	2, 244, 2	216,000	2, 03	5, 798, 23	30	0 2	208, 417, 77		
第1項 営	業 費 用	2, 008, 978, 000	△ 114, 383, 000	0 △ 1	13, 474, 000	0	1,881	1, 121, 000	0	1, 881, 1	121,000	1, 69	0, 969, 08	37	0	90, 151, 91	3 (うち、仮払消費税及び地方消費税	43,781,755 円)
第2項 営	業外費用	328, 157, 000	0	0 1	13, 474, 000	0	341	1,631,000	0	341, 6	631,000	32	3, 371, 27	73	0	18, 259, 72	7(うち、仮払消費税及び地方消費税	2,821,065 円)
第3項 特	別損失	45, 475, 000	△ 24,011,000	0	0	0	21	1, 464, 000	0	21, 4	464,000	2	1, 457, 87	70	0	6, 13)	

2 資本的収入及び支出

収 入

				予	算	額						
区	分	当初予算額	補正予算額	小	11	地方公営企業法 第26条の規定 による繰越額に 係る財源充当額	継逓越係源額 費繰に財当	슴 計	決 算 額	予算額に比べ、決算額の増減	備	考
		円	円		円	円	円	円	円	円		
第 1 款 工業用水道	事業資本的収入	574, 114, 000	△ 370, 639, 000		203, 475, 000	0	0	203, 475, 000	203, 162, 961	△ 312,039		
第1項 企	業 債	558, 000, 000	△ 373, 000, 000		185, 000, 000	0	0	185, 000, 000	185, 000, 000	0		
第2項 補	助 金	15, 648, 000	△ 5, 248, 000		10, 400, 000	0	0	10, 400, 000	10, 092, 000	△ 308,000		
第3項 雑	収 入	466, 000	7, 609, 000		8, 075, 000	0	0	8, 075, 000	8, 070, 961	△ 4,039		

支 出

		±	予 算	額				翌年	F度繰越	額		
区分	当初予算額	流 用 補正予算額 增 減	小計	第26条の規定	継続費	승 計	決 算 額	地方公営企業 法第26条の 規定による繰 越額	継続費 逓次繰 越額	승 計	不用額	備考
	円	円 円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	
第 1 款 工業用水道事業資本的支出	1, 691, 135, 000	△ 343, 677, 000	1, 347, 458, 000	0	0	1, 347, 458, 000	1, 339, 145, 938	0	0	0	8, 312, 062	
第1項 建 設 改 良	596, 511, 000	△ 340, 247, 000	256, 264, 000	0	0	256, 264, 000	247, 953, 920	0	0	0	8, 310, 080	(うち、仮払消費税及び地方消費税
第2項 開 発 調 査 第	2,000,000	△ 2,000,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17, 153, 609 円)
第3項 企業債償還金	£ 647, 212, 000	0	647, 212, 000	0	0	647, 212, 000	647, 210, 876	0	0	0	1, 124	
第4項 他会計からの長	月 全 443, 412, 000	0	443, 412, 000	0	0	443, 412, 000	443, 411, 850	0	0	0	150	
第5項 国庫補助金返還金		△ 1,430,000	570, 000	0	0	570, 000	569, 292	0	0	0	708	

⁽注) 資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額1,135,982,977円は、企業債等償還積立金297,149,651円、当年度分損益勘定留保資金822,427,272円及び当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額16,406,054円で補てんした。

平成26年度群馬県工業用水道事業損益計算書 (平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)

(単位:円)

科目	金		額
1 営 業 収 益			
	1 700 014 001		
(1) 給 水 収 益	1, 702, 214, 361		
(2) その他営業収益	7,000	1, 702, 221, 361	
2 営業費用			
(1) 渋川地区事業費	587, 198, 083		
(2) 東 毛 地 区 事 業 費	1, 016, 836, 764		
(3) 一 般 管 理 費	43, 152, 485	1, 647, 187, 332	
営 業 利 益			55, 034, 029
3 営業外収益			
(1) 受取利息及び配当金	873, 140		
(2) 長期前受金戻入	194, 216, 110		
(3) 雑 収 益	167, 014, 657	362, 103, 907	
4 営業外費用			
(1) 支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 手 数 料	100 055 100		
(2) 雑 支 出	188, 675, 100 52, 717, 659	241, 392, 759	120, 711, 148
経常利益	52, 717, 059	241, 392, 109	175, 745, 177
			175, 745, 177
	400, 004, 006		
	493, 004, 996	225 445 222	
(2) その他特別利益	132, 110, 897	625, 115, 893	
6 特 別 損 失			
(1) 過年度損益修正損	21, 457, 870	21, 457, 870	603, 658, 023
当 年 度 純 利 益			779, 403, 200
前年度繰越利益剰余金			0
その他未処分利益剰余金変動額			297, 149, 651
当年度未処分利益剰余金			1, 076, 552, 851

平成26年度群馬県工業用水道事業貸借対照表

(平成27年3月31日)

(単位:円)

科目		金	客	Ą
資産の部				
1 固定資産				
(1) 有形固定資産				
ア渋 川 地 区	9, 806, 699, 333			
減価償却累計額	$\triangle 3,926,497,040$	5, 880, 202, 293		
1 東 毛 地 区	20, 206, 040, 749			
減 価 償 却 累 計 額	\triangle 10, 619, 485, 884	9, 586, 554, 865		
り 伊 勢 崎 南 部 地 区	199, 755, 265			
減 価 償 却 累 計 額	△139, 232, 683	60, 522, 582		
工太 田 地 区	80, 274, 412			
減 価 償 却 累 計 額	△61, 356, 084	18, 918, 328		
才 板 倉 地 区	26, 596, 267			
減 価 償 却 累 計 額	$\triangle 12, 517, 843$	14, 078, 424		
カ 伊 勢 崎 名 和 地 区	106, 455, 515			
減価償却累計額	△66, 602, 215	39, 853, 300		
*境地区	146, 714, 557			
減価償却累計額	△91, 698, 154	55, 016, 403		
ク 本 局	14, 146, 234			
減価償却累計額	<u>△11, 421, 580</u>	2, 724, 654		
有形固定資産合計			15, 657, 870, 849	
(2) 無形固定資産		1 005 100		
ア渋川地区		1, 827, 183		
イ東 毛 地 区 ウ本 局		3, 848, 993, 543		
無形固定資産合計		977, 388	2 951 709 114	
無形固足質度合計			3, 851, 798, 114	

科目	金	額
(3) 建設仮勘定 ア東 毛 地 区	3, 982, 986, 421	
建設仮勘定合計固定資産合計		3, 982, 986, 421 23, 492, 655, 384
2 流 動 資 産 (1) 現 金 預 金		796, 162, 218
(2) 未 収 金 流 動 資 産 合 計		229, 289, 936 1, 025, 452, 154
資産合計 負債の部		24, 518, 107, 538
3 固 定 負 債 (1) 企 業 債 ア 建設改良費等の財源に充 て る た め の 企 業 債	8, 163, 620, 468	
企業債合計 (2)他会計借入金 7建設改良費等の財源に充		8, 163, 620, 468
てるための長期借入金 イ その他の長期借入金	497, 235, 550 1, 050, 000, 000	4.545.005.550
他会計借入金合計 (3) 引 当 金 7 退職給付引当金	207, 999, 261	1, 547, 235, 550
引 当 金 合 計 固 定 負 債 合 計		<u>207, 999, 261</u> 9, 918, 855, 279
4 流 動 負 債 (1) 企 業 債 ア 建設改良費等の財源に充		
てるための企業債企業債合計	668, 242, 958	668, 242, 958

科目		金	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	<u> </u>
(2) 他会計借入金 7 建設改良費等の財源に充 てるための長期借入金 イ その他の長期借入金 他会計借入金合計		368, 411, 850 75, 000, 000	443, 411, 850	
(3) 未 払 金			119, 379, 628	
(4) 預 り 金			188, 914	
(5) 引 当 金				
ァ賞 与 引 当 金		11, 856, 107		
イ 法 定 福 利 費 引 当 金		2, 111, 396		
引 当 金 合 計			13, 967, 503	
流動負債合計				1, 245, 190, 853
5 繰 延 収 益				
(1) 長期前受金				
ア国 庫 補 助 金	5, 202, 211, 347			
収益 化累計額	$\triangle 2,039,713,098$	3, 162, 498, 249		
イ 受 贈 財 産 評 価 額	1, 663, 286, 614			
収 益 化 累 計 額	△986, 286, 173	677, 000, 441		
り 工 事 費 負 担 金	1, 960, 964, 239			
収益 化累計額	$\triangle 740, 509, 605$	1, 220, 454, 634		
ェその他資本剰余金	178, 927, 800			
収益 化 累 計 額	$\triangle 37,696,219$	141, 231, 581		
長期前受金合計			5, 201, 184, 905	
繰延収益合計				5, 201, 184, 905
負 債 合 計				16, 365, 231, 037

科目	金	額
 資本の部 6資本金 (1)資本金資資本金 (1)資本金資資本本金金 ウ組資金本合計 7剰余金利余金 (1)資金 イ乗の部 イ東国受金 イラスを利益を イサエ事費 	2, 377, 020 1, 500, 000 3, 172, 897, 729 539, 682, 530 134, 852, 032 840, 371, 705	3, 176, 774, 749 3, 176, 774, 749
1 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	342, 234, 762 1, 866, 005, 911 1, 076, 552, 851	1, 691, 308, 228 3, 284, 793, 524 4, 976, 101, 752 8, 152, 876, 501 24, 518, 107, 538

注記

I. 重要な会計方針

当年度より、改定後の地方公営企業会計基準を適用して、財務諸表等を作成している。

- 1 固定資産の減価償却の方法
 - (1) 有形固定資産
 - ・減価償却の方法 定額法による。
 - 主な耐用年数

建物 3~50年

構築物 3~60年

機械及び装置 5~42年

器具及び備品 3~15年

- (2) 無形固定資産
 - ・減価償却の方法

定額法による。

- 2 引当金の計上方法
 - (1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度の退職手当の期末要支給額に相当する金額を計上している。

(2) 賞与引当金及び法定福利費引当金

職員の期末・勤勉手当の支給及びこれに係る法定福利費の支払に備えるため、当年度末における支給(支払)見込額に基づき、当年度の負担に属する額(12月から3月までの4か月分)を計上している。

3 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜き方式による。

Ⅱ. 貸借対照表関連

1 みなし償却制度の廃止に伴う移行処理について

平成26年3月31日において、償却資産の取得又は改良に充てるための補助金等で現に資本剰余金として整理している額については、該当資産との対応 関係の把握が全て可能であったため、旧みなし償却規定を適用していなかった場合の帳簿価額となるよう減額した額に相当する額を、資本剰余金から減額し、残余の資本剰余金を長期前受金へ計上した。

Ⅲ. セグメント情報の開示

1 報告セグメントの概要

工業用水道事業会計は、渋川工業用水道及び東毛工業用水道を運営しており、各工業用水道ごとに運営方針等を決定していることから、それらの2つを報告セグメントとしている。

なお、各報告セグメントに属する事業の内容は以下のとおりである。

セグメント区分	事業の内容
渋川工業用水道	前橋市、高崎市、渋川市、吉岡町の7社8工場への工業用水供給事業及びその附帯事業並びに工業用水に関す る調査事業
東毛工業用水道	伊勢崎市、太田市、館林市、板倉町、明和町、千代田町、大泉町、邑楽町の88社97工場への工業用水供給事業及びその附帯事業並びに工業用水に関する調査事業

2 報告セグメントごとの営業収益等

当年度(自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)

(単位:千円)

	渋川工業用水道	東毛工業用水道	合計
営業収益	527, 305	1, 174, 916	1, 702, 221
営業費用	608, 036	1, 039, 151	1, 647, 187
営業損益	△ 80,731	135, 765	55, 034
経常損益	△ 33,710	209, 455	175, 745
セグメント資産	7, 184, 866	17, 333, 241	24, 518, 107
セグメント負債	4, 671, 625	11, 693, 606	16, 365, 231
その他の項目			
減価償却費	271, 627	615, 100	886, 727
特別利益	423, 358	201, 758	625, 116
特別損失	15, 324	6, 134	21, 458
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	18, 629	391, 451	410, 080

⁽注) 1. 本局の収益、費用、資産及び負債は、各工業用水道に配分している。

IV. その他

1 退職給付引当金の目的使用による取崩しについて 当年度において、退職手当として24,349,314円を支給するため、退職給付引当金24,349,314円を使用した。